BeMap
PRESS RELEASE

2021年6月18日

各　位

株式会社ビーマップ
有限会社菁映社
株式会社フジテレビジョン

古地図アプリ「大江戸今昔めぐり」で”市中引き回し”スタンプラリー実施

コロナ禍でも三密を避けて非接触で街歩きを楽める新企画

大江戸今昔めぐり

株式会社ビーマップ(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：杉野文則、以下ビーマップ)、有限会社菁映社（東京都豊島区／代表者：簇禮 直喜）、株式会社フジテレビジョン（東京都港区／代表者：宮内 正喜）から構成される大江戸今昔めぐり製作委員会(以下、製作委員会)が提供するスマートフォン向け古地図アプリ「大江戸今昔めぐり」(以下、本アプリ) において、江戸時代の”市中引き回し”のルートをめぐるスタンプラリーを実施することになりましたのでお知らせします。

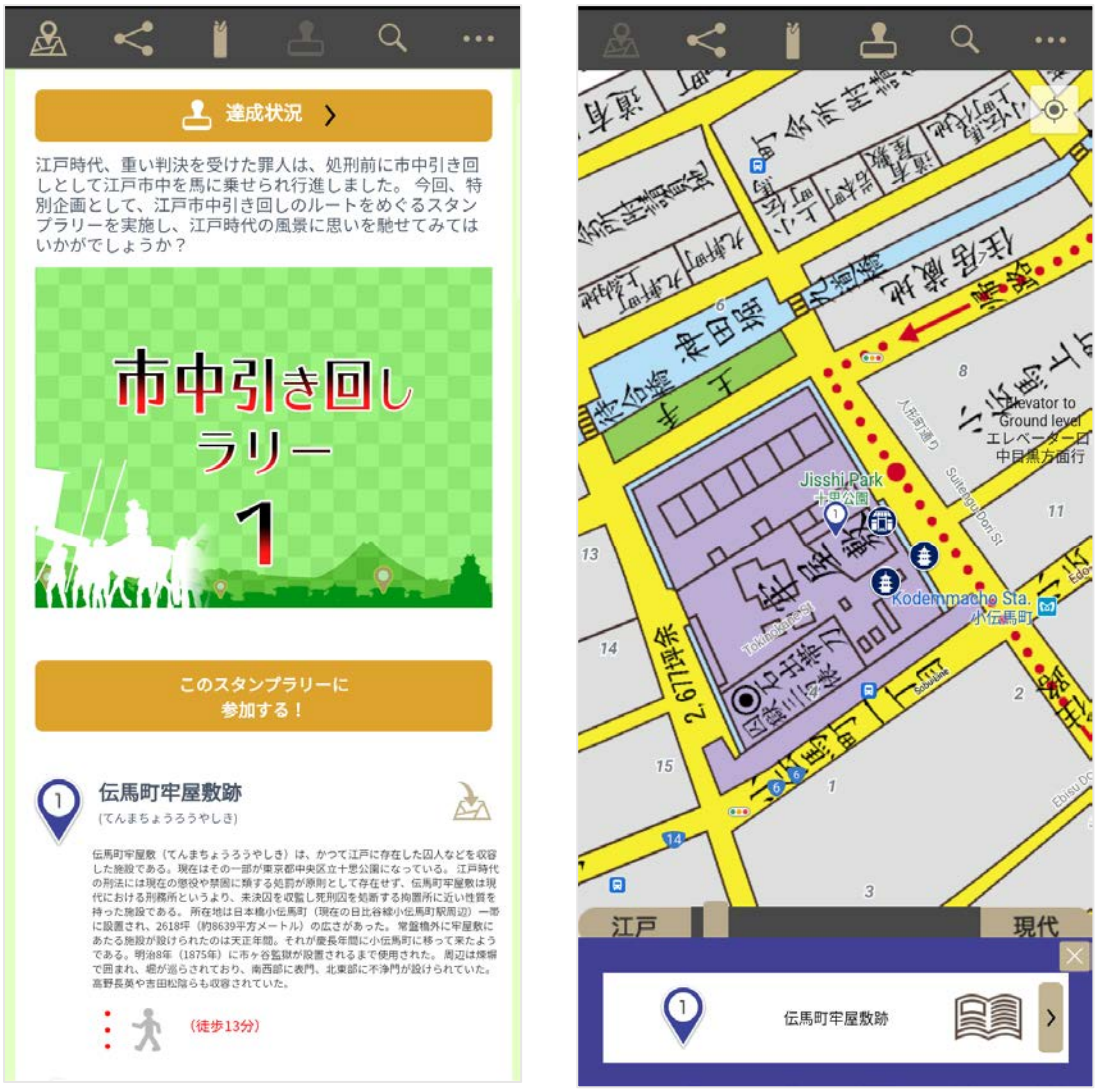


《市中引き回しのイメージ》(1)

江戸時代、重い判決を受けた罪人は、処刑前に市中引き回しとして江戸市中を馬に乗せられ行進しました。本アプリの古地図とスタンプラリー機能を用いて、江戸市中引き回しのルートをめぐるスタンプラリー「市中引き回しラリー」を実施し、江戸時代の風景に思いを馳せていただきます。

市中引き回しは伝馬町牢屋敷から出発していました。このスタンプラリーでは、スタンプをすべて揃えた方が伝馬町牢屋敷から西へ約2キロに位置するビーマップ本社にお越しいただけましたら、認定書と記念品をお渡ししいたします。

本アプリを利用したこのスタンプラリーは非接触で参加することができます。また、屋外を歩いて巡るため、三密が回避されます。ワクチン接種は始まったものの、いまだ収束しないコロナウイルス禍で楽しめるアクティビティです。マスクを着用し水分補給をしっかりしながら、スマホ片手に街歩きをお楽しみください。みなさまのご参加を心よりお待ち申し上げております。参加方法・スポット情報などの詳細は本アプリ内「スタンプラリー一覧」からご確認ください。



《「市中引き回しラリー」画面イメージ》

■「市中引き回しラリー」概要

スポット数…全66スポット

開催時期…現在開催中(終了時期未定)

参加費…無料

■認定書イメージ



■記念品(古地図扇子)イメージ



©大江戸今昔めぐり製作委員会、㈲菁映社、㈱ＡＰＰカンパニー、中川惠司

■アプリ「大江戸今昔めぐり」概要

本サービスでは、ベースとなる江戸末期の古地図を、人の手による「完全描き起こし」で再現しました。スマホ上で現代図と古地図を重ね合わせることが容易になり、文字も見やすくなりました。さらに、地図の透過度を自由に変えられる機能も搭載。スマートフォンや、タブレットでご利用可能です。

■ホームページ

http://www.edomap.jp/

■ダウンロード

App Store　　Google Play

■スポット情報協力

猫の足あと(https://tesshow.jp/)

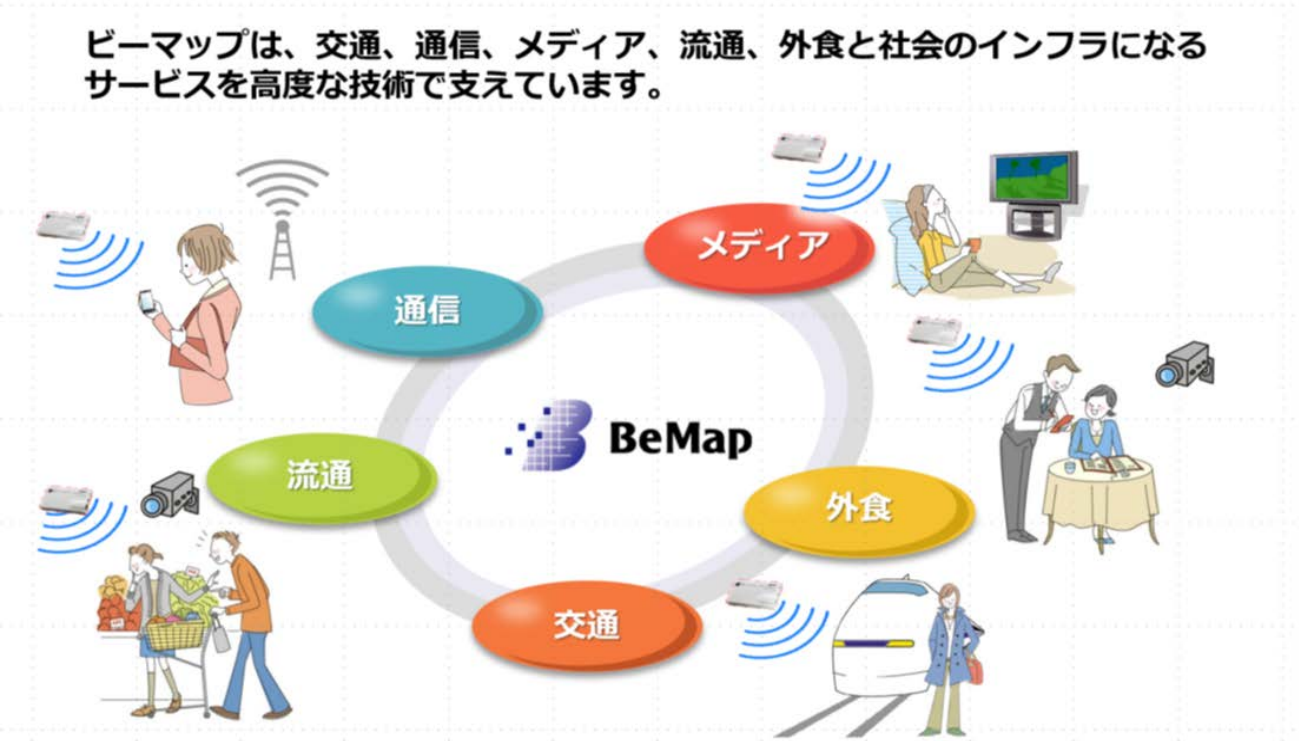
■地図に関わる許諾表示

大江戸今昔めぐり製作委員会提供の"大江戸今昔めぐり"サービスにおける、御府内図の復元古地図の著作権は「㈲菁映社、㈱ＡＰＰカンパニー、中川恵司」に帰属します。
現代地図、航空写真は、Google マップを利用しています。

(1)画像出典：CHAPTER VIII.CRIMES AND PUNISHMENTS."Sketches of Japanese manners and customs" Jacob Mortimer Wier Silver, 1867 https://www.gutenberg.org/files/13051/13051-h/13051-h.htm#page34

※ Google、Googleロゴ、Android、Androidロゴ、Googleマップ、Google マップロゴは、 Google Inc.の商標または登録商標です。
※ Google Play および Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。
※Apple ロゴ、iPad、iPhone、iOSは、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。App Store は Apple Inc. のサービスマークです。
※その他の製品名および企業名は、各社の商標です。

本件に関するお問い合わせ先
株式会社ビーマップ 事業推進本部 モビリティ・イノベーション事業部 担当：西沢
電話：03-5297-2182　　お問い合せフォーム https://www.bemap.co.jp/contact/contact.php


ビーマップは、交通、通信、メディア、流通、外食と社会のインフラになる
サービスを高度な技術で支えています。
メディア
通信
BeMap
流通
外食
交通